



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月9日

上場会社名 昭和パックス株式会社 上場取引所 東
コード番号 3954 URL <http://www.showa-paxxs.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野寺 香一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 清水 貴雄 TEL 03-3269-5111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	17,696	0.9	1,197	6.9	1,412	5.8	1,070	△6.1
2025年3月期第3四半期	17,541	7.9	1,120	67.0	1,335	50.2	1,139	66.0

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,927百万円 (147.9%) 2025年3月期第3四半期 777百万円 (△50.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	243.94	—
2025年3月期第3四半期	256.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	35,741	26,028	70.3	5,725.57
2025年3月期	33,384	24,279	70.2	5,341.87

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 25,135百万円 2025年3月期 23,450百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2026年3月期	—	20.00	—		
2026年3月期（予想）				30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	2.9	1,330	△3.5	1,540	△5.3	1,200	△9.1	273.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	4,450,000株	2025年3月期	4,450,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	59,994株	2025年3月期	59,994株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	4,390,006株	2025年3月期3Q	4,440,013株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(追加情報の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年12月31日）における当社グループの経営成績は主力のクラフト紙袋の販売数量が国内と海外ともに伸び悩みましたが連結売上高は17,696百万円で前年同期から154百万円の増収でした。営業利益1,197百万円（前年同期比77百万円の増益）、経常利益1,412百万円（同77百万円の増益）となりました。特別利益において非連結子会社であった昭友商事株式会社の吸収合併に伴い抱合せ株式消滅差益が110百万円発生いたしました。結果として親会社株主に帰属する四半期純利益1,070百万円（同69百万円の減益）となりました。

セグメントの経営成績を示すと、次のとおりであります。

○重包装袋

重包装袋部門の主力製品であるクラフト紙袋の業界全体の当第3四半期連結累計期間出荷数量（ゴミ袋を除く）は、前年同期比1.5%の減少となりました。化学薬品、米麦、飼料、その他食品の用途が大きく減少した他、その他鉱産物、合成樹脂、セメントの用途が減少しました。農水産物、砂糖の用途は前年同期の数量を上回りました。重包装袋の主原材料であるクラフト紙の価格は、原燃料費の上昇に加え、物流費や労務費の増加などコストの全般的な上昇により、値上がりした後は高止まりしています。

当社の売上数量は前年同期比1.4%の減少となりました。砂糖、塩の用途は前年同期の数量を上回り、また化学薬品の用途は業界の傾向に反して増加しましたが、業界の傾向と同じく米麦の用途が大きく減少した他、その他鉱産物の用途が減少しました。

子会社の九州紙工㈱の売上数量は、塩用途及び米麦の用途にて大きく減少となり、全体では前年同期から4.3%の減少となりました。タイ昭和パックス㈱の当第3四半期連結累計期間（1～9月）は、タイ及び周辺諸国の経済減速により、売上数量は対前年比8.6%の減少となりました。山陰製袋工業㈱の当第3四半期連結累計期間（1～9月）は、飼料の用途で減少し、売上数量は前年同期比2.7%の減少となりました。

当セグメントの当第3四半期連結累計期間売上高は11,655百万円で、前年同期に対し1.5%の増収となりました。

○フィルム製品

フィルム製品の業界全体の当第3四半期連結累計期間の出荷量は、前年同期から産業用、農業用ともに減少となりました。主原材料であるポリエチレン樹脂の価格は、原料ナフサの価格が弱含みで推移した一方、物流費や労務費など諸経費の上昇が継続していることや為替の影響もあり、高水準を維持しています。

当社の売上数量は、産業用で増加、農業用で減少し、合計では前年同期比1.4%の減少となりました。産業用では、マスキングフィルム「HQF」、ポリスチレンフィルム「エスクレア」、パレットストレッチ用フィルム「エスラップ」、発泡フィルム、アスベスト隔離シートは増加しましたが、一般広幅フィルムは減少しました。農業用では、ハウスフィルム「キリヨケバーナル」「フルーツ物語」は増加しましたが、牧草ストレッチフィルム、農サクビは減少しました。

当セグメントの当第3四半期連結累計期間売上高は3,126百万円で、前年同期に対して1.2%の増収となりました。

○コンテナ

フレキシブルコンテナの業界の当第3四半期連結累計期間の出荷量は、国内生産品と海外生産品を合わせると、ほぼ全ての用途において前年を大きく下回りました。とりわけ化学工業品、合成樹脂、食品の用途は大きく減少しました。全体で前年同期から大幅減少となり、海外からの輸入量全体は前年から大幅減少となりました。

当社のフレキシブルコンテナ「エルコン」の売上数量は、前年同期比20.7%の減少でした。液体輸送用1,000Lポリエチレンバッグ「エスキューブ」は、新規用途での採用が進み前年同期比28.5%の増加となりました。大型ドライコンテナ用インナーバッグ「バルコン」は、前年同期比19.9%の減少でした。

当セグメントの当第3四半期連結累計期間売上高は1,405百万円で、前年同期に対して11.9%の減収となりました。

○不動産賃貸

前連結会計年度中に新規の賃貸契約があり、当セグメントの当第3四半期連結累計期間売上高は187百万円で前年同期に対して19百万円の増収となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当社グループの当第3四半期連結会計期間末総資産は35,741百万円で、前連結会計年度末に比べて2,356百万円増加しました。主な増加要因は現金及び預金727百万円、電子記録債権223百万円および投資有価証券1,599百万円です。主な減少要因は流動資産のその他121百万円、受取手形及び売掛金90百万円およびソフトウェア50百万円です。

(負債)

負債合計は9,712百万円で、前連結会計年度末に比べて607百万円増加しました。主な増加要因は支払手形及び買掛金457百万円、電子記録債務78百万円、流動負債のその他305百万円および繰延税金負債375百万円です。主な減少要因は営業外電子記録債務261百万円、賞与引当金169百万円および未払法人税等155百万円です。

(純資産)

純資産合計は26,028百万円で、前連結会計年度末に比べて1,749百万円増加しました。主な増加要因は利益剰余金895百万円およびその他有価証券評価差額金875百万円です。主な減少要因は退職給付に係る調整累計額62百万円および為替換算調整勘定23百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、前年同期に比べると増収で経常利益は増益となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は前期の投資有価証券売却益が影響して減益の結果となりました。販売数量は国内と海外ともに伸び悩みました。コスト面では賃上げや高止まりする諸経費などにより利益を圧迫しています。第4四半期は引き続き販売数量の伸長、採算の確保、諸経費の抑制に努めて利益率を向上してまいります。当連結会計年度（2025年4月1日～2026年3月31日）通期の業績見通しにつきましては、現状では当初の予想（2025年5月12日発表）を変更せず、連結売上高24,000百万円、連結経常利益1,540百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,200百万円を見込みます。

なお、連結子会社である㈱ネスコにおいて、同社の取引先に対する債権につき期日が経過しても売掛金が入金されない事態となり、取立不能又は取立遅延のおそれが生じております。詳細は添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（追加情報の注記）」をご覧ください。当該損失の見込額が算定できた時点で速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,943,586	9,670,999
受取手形及び売掛金	6,308,855	6,217,950
電子記録債権	980,961	1,204,863
商品及び製品	1,346,559	1,439,739
仕掛品	186,762	180,238
原材料及び貯蔵品	1,525,233	1,517,314
その他	325,050	203,934
貸倒引当金	△356,313	△354,509
流動資産合計	19,260,696	20,080,530
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,536,298	9,650,902
減価償却累計額	△6,748,824	△6,911,729
建物及び構築物（純額）	2,787,474	2,739,173
機械装置及び運搬具	11,860,940	11,955,935
減価償却累計額	△10,129,099	△10,255,533
機械装置及び運搬具（純額）	1,731,841	1,700,402
土地	958,414	957,440
建設仮勘定	257,774	326,320
その他	929,209	964,410
減価償却累計額	△822,593	△849,360
その他（純額）	106,615	115,049
有形固定資産合計	5,842,120	5,838,386
無形固定資産		
ソフトウェア	241,044	190,964
無形固定資産合計	241,044	190,964
投資その他の資産		
投資有価証券	5,806,011	7,405,467
退職給付に係る資産	1,500,729	1,506,229
繰延税金資産	65,303	67,428
その他	676,918	660,744
貸倒引当金	△8,300	△8,300
投資その他の資産合計	8,040,662	9,631,571
固定資産合計	14,123,826	15,660,922
資産合計	33,384,523	35,741,452

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,935,672	3,393,340
電子記録債務	1,166,713	1,245,489
短期借入金	1,179,214	1,109,014
未払法人税等	328,254	172,925
賞与引当金	418,049	249,010
設備関係支払手形	1,265	—
営業外電子記録債務	367,529	105,574
その他	678,343	983,496
流動負債合計	7,075,041	7,258,850
固定負債		
長期借入金	31,171	45,839
繰延税金負債	1,598,640	1,974,395
役員退職慰労引当金	62,349	73,999
退職給付に係る負債	169,180	185,177
資産除去債務	4,395	4,395
長期預り保証金	163,832	163,832
その他	704	6,474
固定負債合計	2,030,273	2,454,114
負債合計	9,105,314	9,712,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	640,500	640,500
資本剰余金	289,846	289,846
利益剰余金	17,979,321	18,874,632
自己株式	△108,553	△108,553
株主資本合計	18,801,113	19,696,424
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,525,984	3,401,350
為替換算調整勘定	1,383,341	1,359,777
退職給付に係る調整累計額	740,411	677,718
その他の包括利益累計額合計	4,649,737	5,438,846
非支配株主持分	828,356	893,215
純資産合計	24,279,208	26,028,486
負債純資産合計	33,384,523	35,741,452

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	17,541,730	17,696,694
売上原価	14,400,591	14,409,628
売上総利益	3,141,139	3,287,066
販売費及び一般管理費	2,020,219	2,089,141
営業利益	1,120,919	1,197,924
営業外収益		
受取利息	19,505	26,029
受取配当金	189,314	193,444
為替差益	3,086	—
その他	12,841	10,521
営業外収益合計	224,748	229,995
営業外費用		
支払利息	8,392	14,088
為替差損	—	748
その他	1,923	456
営業外費用合計	10,315	15,294
経常利益	1,335,352	1,412,625
特別利益		
投資有価証券売却益	255,231	—
抱合せ株式消滅差益	—	110,403
特別利益合計	255,231	110,403
特別損失		
固定資産除却損	1,225	10,279
合併関連費用	—	3,250
特別損失合計	1,225	13,530
税金等調整前四半期純利益	1,589,358	1,509,499
法人税、住民税及び事業税	366,941	373,239
法人税等調整額	956	△3,518
法人税等合計	367,897	369,720
四半期純利益	1,221,460	1,139,778
非支配株主に帰属する四半期純利益	81,520	68,867
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,139,940	1,070,911

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,221,460	1,139,778
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△720,966	876,726
為替換算調整勘定	334,144	△26,182
退職給付に係る調整額	△56,986	△62,693
その他の包括利益合計	△443,808	787,850
四半期包括利益	777,652	1,927,628
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	663,005	1,860,019
非支配株主に係る四半期包括利益	114,647	67,609

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報の注記)

(債権の取立不能または取立遅延のおそれについて)

当社の連結子会社である㈱ネスコ（以下「ネスコ」）において、ネスコが納入した原材料を使用して製造した当該取引先の製品に不具合が発生したことを理由とする支払留保の通知があり、期日が経過しても売掛金が入金されない事態となりました。ネスコは製品不具合の詳細説明を求めるとともに、取引基本契約に基づき支払の履行を求める催告を行いました。当該の原材料のみならずすべての売掛金について支払がなされない状態が続く、取立不能または取立遅延のおそれが生じております。当第3四半期連結会計期間末の売掛債権残高381,755千円の取立不能または取立遅延のおそれのある対象債権の回収のためにネスコは当該取引先を相手とした訴訟を2022年12月に提起しました。現在も係争継続中ですが、引き続き当該取引先に対し支払義務の履行を求めています。

なお、当該売掛債権は一定期間弁済がないため内規に基づき貸倒引当金を流動資産に計上しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	497,132千円	554,379千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	重包装袋	フィルム 製品	コンテナ	不動産賃貸	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	11,480,949	3,088,575	1,595,069	—	16,164,594	1,209,270	17,373,865
その他の収益	—	—	—	167,865	167,865	—	167,865
外部顧客に対する売上高	11,480,949	3,088,575	1,595,069	167,865	16,332,460	1,209,270	17,541,730
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,480,949	3,088,575	1,595,069	167,865	16,332,460	1,209,270	17,541,730
セグメント利益	1,015,828	118,914	44,811	85,130	1,264,684	179,128	1,443,813

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装用原材料、包装用機械、その他関連製品等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,264,684
「その他」の区分の利益	179,128
全社費用(注)	△322,894
四半期連結損益計算書の営業利益	1,120,919

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	重包装袋	フィルム 製品	コンテナー	不動産賃貸	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	11,655,366	3,126,704	1,405,437	—	16,187,508	1,321,625	17,509,134
その他の収益	—	—	—	187,560	187,560	—	187,560
外部顧客に対する売上高	11,655,366	3,126,704	1,405,437	187,560	16,375,068	1,321,625	17,696,694
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,655,366	3,126,704	1,405,437	187,560	16,375,068	1,321,625	17,696,694
セグメント利益	981,781	218,722	38,603	106,715	1,345,822	174,406	1,520,229

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装用原材料、包装用機械、その他関連製品等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,345,822
「その他」の区分の利益	174,406
全社費用（注）	△322,304
四半期連結損益計算書の営業利益	1,197,924

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。